

# キャリア



中学校

高校

総合

仕事ハッケン伝

43分

(2011年放送／以下同)

ワッキー×中華レストランチェーン

安田大サーカス クロちゃん×保育業界

内藤大助×宅配業

村井美樹×鉄道会社

## この番組の良さ



### 職場体験を補うために

近年、小・中・高・大の各教育段階でキャリア教育が活発に行われています。特に中学校段階では、職場体験が全国的に広く行われており、中学校におけるキャリア教育の中核をなすものとなっています。このような現場での体験は、仕事のやりがいや働くことの苦勞を生徒に実感させる貴重な機会となっています。ただ、職場体験を受け入れてくださる事業所の方は、中学生ということもあって色々と気を遣ってくださり、仕事の中でも取り組みやすい業務、達成感の得やすい作業中心の体験になりがちです。そのため、仕事のやりがいや面白さは体験できますが、苦勞やそれを乗

り越えることによって得られる達成感、仕事の奥深さを知る機会とはなりません。この番組を視聴することで職場体験では気づかない部分を補うことができます。

### 仕事を丸ごと追体験

そこでお薦めしたいのがこの「仕事ハッケン伝」です。この番組は、タレントたちが“やってみたかった仕事”に本気で挑み、あり得たかもしれない“もう一つの人生”を体感するというものです。登場するタレントたちの体験期間は、中学生の職場体験より少し長い1週間程度ですが、勤務時間は普通の社員と同じで、早朝や深夜に及ぶこともあります。職場ではタレントだからと特別扱いされることは一切ありません。厳しい叱責もしばしば、他の社員と同じ働きを要求されます。そんな中、タレントたちは、疲勞で倒れそうになったり、疎外感から目標を見失ったり、自分のふがいなさに絶望したりと大変な思いを味わいます。時に涙を流すことさえあり

ます。そんな苦しみを乗り越えて働く喜びに目覚めていくタレントたちの姿を番組は伝えます。「仕事って何だろう?」「働くってどんな意味があるんだろう?」と自問する彼らは、最後には自分なりの答えにたどり着きます。これらの番組を視聴することで生徒たちは、仕事を丸ごと追体験でき、働くことの意味について、改めて深く考えることができるでしょう。職場体験と番組視聴を結びつけて指導することで、より充実したキャリア教育を実施することができます。

